

北斗通信

エバーオンワード(限りなき前進)

藤岡市立北中学校校長室通信

平成22年4月30日(金)

NO. 7(通算69)



27日(火)の授業参観、PTA総会、学年・学級懇談会では、たいへんお世話になりました。

各学年の指導目標についてあらためて紹介いたします。

第1学年 ☆中学校生活への適応を図るとともに、教師と生徒、生徒同士の信頼関係を育て、明るく生き生きと、安心感を持って中学校生活を送れるようにする。

☆「みそあじ運動」を推進して基本的な生活習慣の確立を図り、けじめのある生活を送らせる。また、生徒一人一人の良さを認め伸ばす指導に努力する。



第2学年 ☆熱意と誠意を持って生徒に正対し、個性(創造性・オリジナリティ)と協調性(チームワーク)を発揮して、潤いと活力ある(優しさとたくましさのある)学年集団の育成と集団を構成する一人ひとりの生徒の向上を目指す。(集団力と自分力の育成)

第3学年 ☆3年生は、自己を見つめ、自分を生かす進路を決定する年、学力向上を目指して、ひたむきに努力する年、進路や将来への不安と戦い乗り越える年、親子でじっくりと話し合うことが必要な年と位置づけ、自己コントロールして(律して)、よりよい生活や学力向上に向けて実行(努力)する生徒を育てる。

これらの指導目標の中には、教師集団が、生徒たちの幸せを願う熱い思いが込められています。どうぞ保護者の皆様もその意を汲んでいただき、ご協力、ご支援をお願いいたします。



24日、25日、29日の3日間にわたって中体連春季大会が開催されました。各部とも、素晴らしい試合をすることができました。結果は優勝には手が届かなかった部もありましたが、次回の大会につながる戦いをしてくれました。各部とも夏の大会に向けて、更に集中して練習に取り組んでくれるものと期待しています。

◎バスケットボール

女子 優勝

◎ソフトテニス男子

優勝

◎柔道 男子

優勝



その他陸上競技や柔道、剣道、ソフトテニス、新体操、卓球の個人戦でも活躍が目立ちました。

前にも紹介した話です。「ある学校に強豪チームが練習試合に来ました。練習終了後、そのチーム全員が手に雑巾を持ち、トイレ掃除を始めました。便器や床がピカピカになると、整列して大きな声で『ありがとうございました』の挨拶。『練習でお世話になったんだから当たり前』というのがその生徒たち考えです。」強豪といわれるチームは、試合に強いということだけでなく、普段の生活そのものが優れているんです。ピカピカなトイレと同じく、生徒たちの心もピカピカと光り輝いているのだと思います。このトイレ掃除は、生徒たち自身の発案だそうです。ぜひこんな部活にしたいですね。皆様の今後の応援をお願いします。



その後、佐野常民は、戦争時だけでなく、命を守り、社会に奉仕する組織の必要性を痛感し、一八八七年の日本赤十字社の創設に努力し、その基礎を作りしました。

五月一日という日 日本赤十字社創立 北中の生徒たちは全員、青少年赤十字に加入しています。「気づき」を「実践」に、日常生活の中での実践活動を通じて、命と健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人々との友好親善の精神を育成することを目的として、活動を展開しています。